



CONTENTS 今月の 主な内容

老健のへじ入所コーナー	P.2
文化展中止のお知らせ	
オレンジメモリーカフェはまなす	
老健のへじ通所コーナー	P.3
ショートステイのへじ	
デイサービスはまなす	P.4
グループホームのへじ	
生活支援ハウスのへじ	P.5
のへじ栄養管理室	
三上広美様税理士連盟会長就任	P.6



福祉の里 施設連絡先

■介護老人保健施設 のへじ **TEL 0175-65-2333**
 ■総合福祉センター のへじ **TEL 0175-65-2225**

福祉の里でサーマルカメラを導入しました

新型コロナウイルス感染防止対策として、各施設の玄関へサーマルカメラを設置しました。

カメラの正面に立ち自分の顔を数秒映すだけで体温を測る事ができ、非接触性で清潔です。



ご来苑の際は、サーマルカメラで体温測定して頂いたうえで、受付して頂くようお願いいたします。

令和2年度 社会福祉法人福祉の里満足度調査の実施について

平素より、福祉の里のサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

今年度も、当法人の介護サービスを利用されている方を対象に、「満足度調査（アンケート調査）」を実施することになりました。

老健のへじを始めとする福祉の里の介護サービスについて、日頃から感じている率直なご意見などをお聞きし、サービス向上に繋げていきたいと考えております。

なお、ご本人よりご回答頂けない場合には、ご家族等が代理でご回答いただきますようお願いいたします。

調査結果及びご意見などにつきましては、法人内で対応を検討し、可能な限り広報誌等を通じてご返答させていただきます。何卒ご協力をお願いいたします。

調査締切日：11月15日（日）

提出方法：①お近くのポストへ投函

- ②ポストへの投函が難しい場合は次のいずれかの方法
- ・各施設、事業所のご意見箱への投函
 - ・当法人職員への手渡し

老健のへじデイケア専用回線

TEL 0175-65-2055

検索は「福祉の里 のへじ」で!

www.fukushinosato.com
www.福祉の里.jp



老健のへじ 入所コーナー

10
11
月の
行事

10月16日 誕生会
10月29日
おやつ作り (スイートパンブキン)
11月1,2日 紅葉ドライブ
11月9日
おやつ作り (さつまいもタルト)

海・山・花 虹の街

折り紙《ハートづくり》

余暇時間に折り紙でハートを作りました。手先が器用な利用者様が多く簡単に作っていました。職員も折ろうと挑戦しましたが難しかったので、教えていただきながら一緒に制作しました。できあがったハートの折り紙をつなげて居室の前に飾ると「かわいくなったねえ〜」と、大満足のできとなりました。



スカットボール

レクリエーションの時間にスカットボールを行いました。玉を転がし穴に入れて点数を競いました。皆様上手で白熱した試合になりました。「まだ、いつでも勝負するべ!!」と次回の意気込みが聞かれました。



10月生の誕生者

瀧澤キミ様

♥お誕生日おめでとうございます。♥

文化展中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策により、例年実施していた文化展は中止させていただきます。



野辺地町委託事業 認知症カフェ

「令和2年度オレンジメモリーカフェはまなす」

コロナウイルス感染症対策のため人数を制限しながら「オレンジメモリーカフェはまなす」を再開しております。参加を希望される方は事前予約が必要です。

参加する皆様の安心と、継続して開催していくために皆様の感染防止対策へのご協力をお願いいたします。

※お申込み、お問合せ先

電話 0175-65-2333
受付 8:30 ~ 17:30
担当 岩田
参加料 無料

マスク着用で
おねがいします。



令和2年

10月16日(金)

13:30~15:00

場所 総合福祉センターのへじ

- ・ミニ講話
「筋力アップ！
フレイル予防」
- ・おやつ作り
- ・相談・カフェタイム

老健のへじ 通所コーナー

10
11
月の
行事

10月20日 誕生会
10月21日 運動会
11月13日
おやつ作り(バナナクレープ)

『石鹸の香り玉』づくり

9月の個人作品は石鹸と造花を使った香り玉を作りました。作り方はとっても簡単であっという間でしたが、造花の使い方それぞれ雰囲気の違いが完成しました。



秋の老健農園

暑い夏も過ぎ、老健農園では枝豆を収穫しました。育てた野菜を収穫するのはとてもうれしいですね。他にもかぼちゃがいくつも大きくなり、利用者様のアドバイスのおかげで豊作となりました。来年の老健農園も楽しみです。



10月生の誕生者

大森サチ様
杉山ルエ子様
田村チヤ様
能登トメ様

乙供信一様
瀬川信義様
天間ふさ様
畑口ハツエ様

木村盛人様
高田茂志様
鳥谷部則子様

鮫村勇夫様
滝沢フサ子様
中谷ヨネ様

♡お誕生日おめでとうございます♡

ショートステイのへじ

10
11
月の
行事

10月23日 誕生会
10月28日 紅葉見物
11月12日 おやつ作り
(海老と豆腐のお好み焼き)

外出行事<七戸町NAMIKI>

まだ残暑の厳しい8月下旬、七戸町のジェラートのお店NAMIKIに行きました。バナナやチョコ、ブルーベリーにピーチと何種類もある中から選ぶのも一苦労。みなさん豪華に2種類選び、ダブルでいただきました。天気にも恵まれ、「早く食べないと溶けちゃう」と、とても美味しそうでした。敷地内のブランコに乗り、懐かしい気持ちになったようです。



外出行事<柴崎牧場>

9月7日、最高の天気の中、柴崎牧場へ外出です。拓心館のバーベキュー場から見下ろす野辺地町の街並みと陸奥湾がとてもきれいでした。「お弁当持ってくれば良かったね～」と話しながら「今度はバーベキューで陸奥湾のホタテを焼いて食べよう！」と計画を立てました。



デイサービスはまなす

10
11
月の
行事

10月16.21日
おやつ作り (スイートポテト)
10月29日 誕生会
11月2~9.11~14日
紅葉見物 (柴崎牧場)
11月10日 誕生会

余暇時間

余暇時間にパターゴルフを行いました。昔鍛えた腕前は今も健在の利用者様。見事に的に命中させていました。初めてで力の加減が分からなく苦戦している利用者様には「力、入りすぎ!」、「それ、入れ!」、「がんばれ!」など、掛け声が飛び交い、皆様の笑い声でとても賑やかな時間となりました。



お楽しみ昼食バイキング

9月12日、バイキング形式の昼食をいただきました。煮物、焼き魚、お稲荷、海老餃子、焼きナスなど、約10品目を準備。始めは少し戸惑い気味の様子でしたが、好きなお料理を好きな分だけお皿に取り分ける昼食に「今日は来て良かった!」、「高級ホテルのバイキングにきたみたい」と大好評でした。皆様、お腹いっぱい美味しく頂きました。



10月生の誕生者

阿部 妙子 様
新村 キヨエ 様
山田 しづ江 様

蛭澤 タマ 様
馬場 モミ 様

齊藤 サダ 様
船橋 ニ三 様

中野 廣 様
松浦 ユキ 様

♥お誕生日おめでとうございます。♥

グループホームのへじ

10
11
月の
行事

10月17日 誕生日会
10月30日 紅葉見物
11月2日 作品作り (座布団カバー)
11月6日 グループホーム文化展

町内ドライブ

9月11日、常夜燈公園に出かけました。当日は天候にも恵まれ、青空のもと広大な海を眺め「広いな〜」、「空気がおいしい!」と久しぶりの外出に体も心もリフレッシュ。立派な北前船を見て、昔話に花を咲かせました。



おやつ作り《ミニじゃがピザ》

9月17日、じゃがピザを作りました。ふかした新じゃがを潰して生地にし、トマトやピーマン、コーン、チーズをトッピング。色とりどりの野菜がたくさん生地の上に乗せ「賑やかな山のような」と大笑い。焼きたてのピザはホクホクで大好評。「もっと色んな具も食べたいね」と次を楽しみにしていました。



生活支援ハウスのへじ

10
11
月の
行事

10月22日 紅葉見物

10月29日 昼食づくり

11月3日 お茶会

敬老会

今年は感染予防のため各部署での開催になりました。支援ハウスでは入居者様へ感謝の言葉と職員の余興で楽しんでいただきました。また法人から記念品としてエコバッグが贈られ、入居者様からお礼の言葉を頂きました。



昼食作り

9月のメニューは栗ごはん、けの汁、鮭の塩焼き、春菊のごま和えです。海の幸、山の幸をふんだんに使いました。「けの汁、久々に食べておいしかったよ」、「鮭の塩加減がちょうど良かったよ!」とうれしい声が聞かれました。次回は何を作ろうかな・・・?



のへじ栄養管理室

選択&手作りおやつ

センターでは9月2日に選択おやつとして『選べるソースの豆腐白玉とモンブランケーキ』を提供しました。豆腐白玉のソースを胡麻ダレとくるみダレから一つ選び召し上がって頂きました。おいしいとの声があがっていました。老健では9月8日に手作りおやつとして『クマフィン』を提供しました。名前の通りクマをイメージしたマフィンです。耳はクッキー、顔はチョコペンで書き、様々な表情をしたクマさんが完成するとかわいいとの声があがり喜ばれていました。



行事食のお知らせ

10月1日(木)、十五夜行事食で『栗ごはん、豚汁、サンマの生姜煮、ほうれん草のおひたし、種無しブドウ』を提供しました。

当法人の財務顧問であります三上公認会計士事務所副所長の三上広美さんが
全国女性税理士連盟会長に就任されました。



三上 広美氏
全国女性税理士連盟会長

全国女性税理士連盟は1958年に設立し、資質向上を目指す研修会や情報交換を目的とした親睦会、税制や民法の問題点を女性の視点で訴える要望などが主な活動です。女性の社会進出が進んでいますが、物事を決める人は男性が圧倒的に多く、差別意識がなくても女性から見るとおかしいと思うことがあります。女性の立場だからこそ気がつくことを国などに要望しています。

税理士の試験は大学在学中から挑戦し、仕事や出産、子育て、家事の合間に勉強を続け、40代で合格を果たしました。私は優秀でもこつこつ型でもありませんが、その時一番優先すべきことを一生懸命やってきました。

合格した時は喜びましたが、税法は毎年変わり、実務では微妙な判断が求められます。税理士になっても日々勉強の連続です。

現在、事務所の顧客の多くは新型コロナウイルスの影響を受けています。当面の間、大事なのは資金調達だとし、資金繰りのアドバイスを続けています。一方でコロナをきっかけに会社の体質改善を図り、経営が上向いている顧客もあります。コロナで経営の問題点が表面化している中、今までと同じやり方では通用しません。自社が何が得意で何を売り物にしているのか、会社の存在意義を含めて改めて考える必要があります。

福祉の里様とはご縁があり、20年近く財務顧問として経営に関与してきました。今後も益々の発展の助けとなるよう尽力してまいります。



全国女性税理士連盟
ホームページ

◀プロフィール▶

1953年茨城県生まれ。1976年茨城大学人文学部経済学科卒業。卒業後、東京都の会社に就職し1986年より青森市に在住。夫の経営する三上公認会計士事務所副所長として従事する。1996年税理士試験に合格し、1997年税理士登録。その年より全国女性税理士連盟に加入、2018年連盟の東日本支部長・副会長となり、今年8月に会長となる。